

# 環境経営レポート

## [試行版]



対象期間：2023年11月1日～2024年1月31日

発行日： 2024年2月21日

株式会社 土佐製作

# 目次

(1) 組織の概要（事業者名，所在地，事業の概要，事業規模など）	P1
(2) 対象範囲（認証・登録範囲），レポートの対象期間及び発行日	P1
(3) 環境経営方針	P2
(4) 環境経営目標(中長期目標)	P3
(5) 環境経営計画	P4
(6) 環境経営計画に基づき実施した取組内容（実施体制を含む）	P5
(7) 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価並びに 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P6
(8) 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P8
(9) 環境関連法規の順守評価	P9
(10) 全体の評価と見直し・代表者による評価・見直し等の指示	P10

(1) 組織の概要（事業者名，所在地，事業の概要，事業規模など）

会社概要

1. 会社名及び代表者名

会社名：株式会社土佐製作

代表者： 代表取締役 土佐雄一

2.所在地

本社 : 212-0024 神奈川県川崎市幸区塚越3-380

秋田工場 : 010-0941 秋田県秋田市川尻町字大川反170-25

3.事業の規模

資本金：1500万円

従業員：39名

床面積：2953.37㎡

(2) 対象範囲（認証・登録範囲），レポートの対象期間及び発行日

1.対象範囲

株式会社 土佐製作秋田工場

※2028年までには本社も取り組み、全社的な取り組みを予定

2.レポートの対象期間・発行日

対象期間 2023年11月1日～2024年1月31日

発行日： 2024年2月21日

3.事業の内容

金属部品の機械加工

4.EA21の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役 土佐 雄一

環境管理責任者：執行役員兼工場長 堀井 偉沙功

事務局担当者 :製造部副部長 澤井 貴也

連絡先：018-862-3811

### (3) 環境経営方針

## 環境経営方針

私たち株式会社土佐製作は、世界中のインフラ整備、発展の為に尽力して参りました。この豊かな自然を後世に伝えていく為に環境問題への対応が喫緊の課題であるという認識を持ち、当事業部の事情活動のあらゆる分野で社会に貢献することを目指しています。当事業活動においては、社員が次世代に技術・技能を引き継げるように、職場・工場現場の環境整備に努めます。生物多様性の考慮、環境関連法規の遵守により環境負荷の低減を図りつつ、環境保護活動の継続的改善に努めます。SDGsに則り「環境保護と経済活動の両立」する持続可能な社会の実現に全社一丸となって自主的、積極的に取り組む事を誓約します。

## 環境への行動方針

- 1.低炭素社会実現の為に、二酸化炭素排出削減に取り組みます
- 2.産業廃棄物のリサイクルを推進し、廃棄物削減に取り組みます
- 3.水使用量と排水量の適正な管理に取り組みます
- 4.化学物質の適正な管理と処理に取り組みます
- 5.現場において製造資材等のグリーン購入に取り組みます
- 6.現場運営において環境に配慮した省エネ運転に取り組みます
- 7.社内不良の削減に努めます
- 8.環境関連法規、その他の要求事項の遵守に取り組みます
- 9.環境保全に関する啓蒙・啓発活動を行い、地域清掃活動などで地域社会貢献に努めます
- 10.以上の方針を全従業員に周知させ全員参加で取り組みます。

令和5年7月12日

株式会社土佐製作

代表取締役 土佐 雄一

## (4)環境経営目標（中期目標）

## 環境経営目標（中期目標）

項目	単位（年間量）	基準年	短期目標	中期目標		
		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
二酸化炭素排出量	k g -CO2	519,189	513,997	508,805	503,613	498,421
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
電気使用量	k w h	1,029,555	1,019,259	1,008,964	998,668	988,373
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
ガソリン使用量	L	4,734	4,687	4,639	4,592	4,545
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
灯油使用量	L	3,751	3,713	3,676	3,638	3,601
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
産業廃棄物	k g	74,670	73,923	73,177	72,430	71,683
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
一般廃棄物	k g	(1,780)	1,780	1,762	1,744	1,726
		100%	(100%目標)	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)
水使用量	m <sup>3</sup>	695	688	681	674	667
		100%	(99%目標)	(98%目標)	(97%目標)	(96%目標)
社内不良削減	件数	120	114	108	102	96
		100%	(95%目標)	(90%目標)	(85%目標)	(80%目標)

※2022年度は一般廃棄物のデータがなく、2023年を基準としそこから毎年1%削減目標

## (5)環境経営計画

## 環境経営目標と取り組み内容及び評価（2023年11月1日～2024年1月31日）

	項目	実績事項	単位 (3ヶ月)	基準※ 2022年	目標	実績		状況
						達成率※		
1	電力の二酸化炭素排出量削減  実排出係数 0.483kg-CO2/kwh 東北電力2022年度	・エア－漏れの対応作業 ・減圧作業 ・昼休憩時のコンプレッサーの電源OFF	kwh	309,283 100%	306,190 99%	300,941 102%	◎	
		・PCの電源の省エネ						
2	灯油・ガソリンの二酸化炭素排出削減	・エコドライブの導入 ・暖房器具を適切に使う	L	ガソリン 1,105 100%	ガソリン 1,094 99%	ガソリン 740 148%	◎	
			L	灯油 1,477 100%	灯油 1,462 99%	灯油 1,251 117%	◎	
3	OA用紙購入使用料の削減	・書類の簡素化 ・電子化の推進			行動目標	行動目標	行動目標	
4	廃棄物の削減及びリサイクル向上	・産廃のルール作り ・産廃として分別する種類を増やす	kg	15,140 100%	14,989 99%	16,860 89%	△	
5	水道使用量の削減	・冬の融雪用の水使用の廃止 ・水漏れを水道メーターにて確認	m <sup>3</sup>	186 100%	184 99%	175 105%	◎	
6	社内不良の削減	・積極的に予防活動を重視した取り組み ・測定具・工具の管理意識の向上 ・支給材についての品質意識の向上	件数	28 100%	26 90%	23 113%	◎	
7	サステナブル調達 の促進 推進行動	・リサイクル材 ・材料・メタル材等の廃棄及び取り代 の見直し			実施	実施		
8	化学物質の管理 化学物質の適正管理	・シンナー等の有害性の高い化学物質の 使用場所・保管場所の管理			適正	適正		

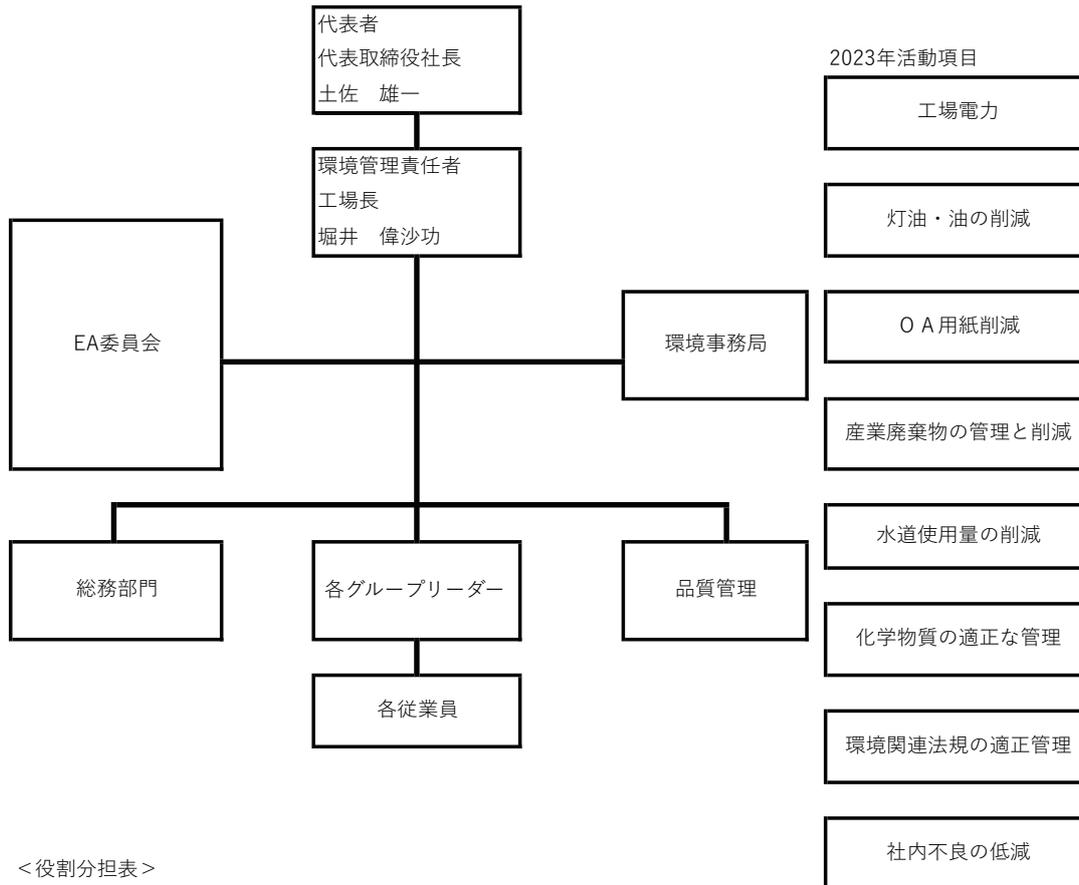
※達成率＝目標値/実績値 100%以上◎ 100%～90%○ 90%～80%△ 80%以下△

※基準年は2022年11月1日～2023年1月31日とする

(6)環境経営計画に基づき実施した取組内容（実施体制を含む）

実施体制図

2023/7/12 土佐 雄一



<役割分担表>

担当	各自の責任と役割
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総括（環境経営システム・緊急事態発生時等）</li> <li>・課題とチャンスの明確化</li> <li>・環境経営方針の策定</li> <li>・実施体制を構築する</li> <li>・経営資源の準備</li> <li>・全体の評価と見直し・指示</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築・実施・維持管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表の承認</li> <li>・環境目標・環境活動計画書の確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・環境目標・環境活動計画原案の作成</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告実績集計</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表の作成</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境活動レポートの作成及び公開</li> <li>・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施、記録の作成</li> </ul>
EA委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境事務局の補佐</li> <li>・自部門における環境方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・委員会で策定した環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

(7) 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画

具体的な取り組み内容について

①電力のCO2削減への取り組み

2023年11月に全体朝礼にて省エネの協力や、昼休憩時・夜間の不必要なコンプレッサーの電源や照明OFFの協力を実施

②エコドライブの導入

**エコドライブ10のすすめ**

**Check!**

- 自分の燃費を把握しよう  
燃費 ? km/L
- ふんわりアクセル「eスタート」
- 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転  
ゆとり
- 減速時は早めにアクセルを離そう
- エアコンの使用は適切に  
走っているとき窓を閉めるとうるさいね エアコンは上手に使いましょう
- ムダなアイドリングはやめよう  
ストップ エンジン/をかけたからすぐに出発しましょう
- 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう  
ナビを使うこともエコドライブになります
- タイヤの空気圧から始める点検・整備  
空気圧チェック タイヤの空気圧は1ヶ月で5パーセント程度低くなります
- 不要な荷物はおろそう  
遊ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう
- 走行の妨げとなる駐車はやめよう  
駐車場所に注意しましょう

エコドライブ普及連絡会策定  
(環境庁、経済産業省、国土交通省、国土院)

掲示物で注意喚起

③産廃のルールづくり



産廃や分別の注意喚起（掲示物）

④水漏れのメーターの位置と水漏れの確認

秋田水道局員と水道メータおよび水漏れの確認 2023年12月21日

⑤社内不良の削減活動

毎月生産会議後に不良の削減活動について報告と対策会議を継続実施

## (8)次年度の環境経営目標及び環境経営計画

## 環境経営目標と取り組み内容（2024年5月1日～2025年4月31日）

	工場	実績事項	単位	基準2022年	目標
1	電力の二酸化炭素排出量削減 目標前基準年実績2%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エアー漏れの対応作業</li> <li>・ 節電の徹底・周知</li> <li>・ 不要箇所の照明の消灯</li> </ul>	KWH	1,029,555	1,008,964
	実排出係数 0.483kg-CO2/kwh 東北電力2022年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P Cの電源の省エネ</li> </ul>		100%	98%
2	灯油・ガソリンの二酸化炭素排出削減 目標前年実績2%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコドライブの周知</li> <li>・ 使用エネルギーの把握</li> </ul>	L	ガソリン 4,734 100%	ガソリン 4,639 98%
			L	灯油 3,751 100%	灯油 3,676 98%
3	OA用紙購入使用料の削減 目標前年行動目標継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書類の簡素化</li> <li>・ 表裏印刷の推奨</li> </ul>			行動目標
4	廃棄物の削減及びリサイクル向上 総排出量削減行動目標継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ分別の徹底・周知</li> <li>・ 産業廃棄物排出量の把握</li> <li>・ マニフェストの管理・保管</li> </ul>	kg	74,670 100%	73,177 98%
5	水道使用量の削減 総排出量削減行動目標継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬の融雪用の水使用の廃止</li> <li>・ 水漏れを水道メーターにて確認</li> </ul>	m <sup>3</sup>	695 100%	681 98%
6	社内不良の削減 目標前年実績10%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積極的に予防活動を重視した取り組み</li> <li>・ 測定具・工具の管理意識の向上</li> <li>・ 支給材についての品質意識の向上</li> </ul>	件数	120 100%	108 90%
7	サステナブル調達の促進 推進行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル材</li> <li>材料・メタル材等の廃棄及び取り代の見直し</li> </ul>			実施
8	化学物質の管理 化学物質の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シナ-等の有害性の高い化学物質の使用場所・保管場所の管理</li> </ul>			適正

(9)環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

①環境関連法規一覧

環境関連法規への違反、訴訟等の有無について

記入者：澤井 遵守確認日2023年12月21日

1.環境関連法規、要求事項 抜粋

管理責任者：堀井 承認日2023年12月21日

	法規制等	適用条件	遵守評価
1	廃棄物処理法	・廃棄物適正処理	遵守
2	浄化槽法	・浄化槽の保守及び点検	遵守
3	フロン排出抑制法	・管理第1種特定製品の簡易点検	遵守
4	PRTR法	・特定化学物質の排出量/移動量の把握	遵守
5	消防法	・特定施設の届出（少量危険物貯蔵取扱）	遵守

※2023年12月21日付けにおいては、環境関連法規の遵守状況を確認し問題なし

2.違反・訴訟等の有無

当社における環境関連法規への法令違反は、特にありませんでした

3:2023年4月21日～2024年4月20日まで近隣住民からの苦情はありませんでした

環境経営全体の取り組みと状況とその結果

1：評価項目

評価項目	内容
1：環境関連法の遵守状況	・労働基準監督署より有機溶剤の管理で指摘があり、2023年10月指導事項改善済
2：環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果	産廃を除き、電力・ガソリン・灯油・水道使用量・不良件数は目標値達成 産廃は受注量が大幅に増加したことにより増加したことが考えられ、削減の取り組みを継続していく
3：問題点の是正処置及び予防処置の結果	・産業廃棄物のマニフェスト管理に課題があり次年度に改善 ・フロン排出抑制法関わるエアコンのチェック体制の管理を実施した
4：外部からの苦情等の受付結果	特になし
5：その他	一般廃棄物の管理体制の追加

上記のとおり報告します

管理責任者：堀井

代表者による評価・見直し等の指示

見直し項目	変更する必要判断	代表者による指示内容
1：環境方針	無	特になし
2：環境目標	無	特になし
3：環境計画	無	特になし
4：実施体制	有	書類作成のための事務局の増員
5：その他	無	特になし

代表者による総論

今年度はSDGsといった持続可能な世界へつなげていくために、エコアクション活動を挑戦し始めた年度となりましたが、足元では原料高もあり材料・大幅な電気料金値上げなど経費が上昇し利益確保が非常に難しくなっている今日ですが、大変ありがたいことに年後半は仕事量には恵まれ、新しい挑戦ではありましたが、当社では節電がCO2削減につながるという意識をもって、秋田工場全体で行動しかつ、後半には成果が出てきているという喜ばしい出来事でした。今後に関しても照明・冷暖房など省エネ活動の定着化を推進し、次年度も経費削減＝CO2削減が平行して環境経営が継続できるように事務局や各責任者が教育や啓蒙活動を積極的に行って推進できる年にしていきたいです